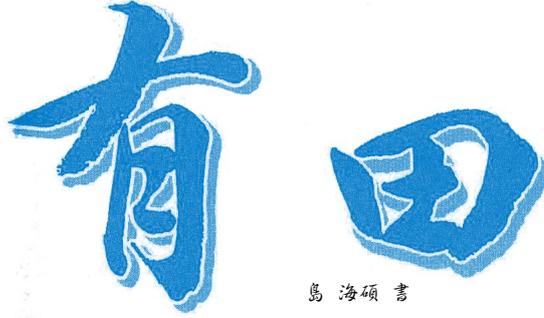


No. 2936

2019-2020年度

会 長 橋本 拓也
幹 事 中元耕一郎
R広報委員長 脇村 重徳



島海碩書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2019-2020年度クラブ方針
明日に繋がる活動
Activities for a brighter future



本日のプログラム

令和2年1月23日 第2937回

- ・会員卓話 川口 健太郎 君
「職業奉仕が事業の根幹」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

次回のお知らせ

令和2年1月30日 第2938回

- ・外部卓話 西村 崇司 氏 (STARS監督)
「小学生バレーボールと私」
- ・ソング：「四つのテスト」

前回の報告 (第2936回例会)

開催日 令和2年1月9日(木)

点 鐘 (橋本会長)

ゲスト・ビジターの紹介 (児嶋親睦活動委員長)

ゲスト: 神前理恵様(ジャズ・シンガー)
パク・ヨンセ様(ジャズ・ピアニスト)
任泰然君(米山奨学生)
福原久美様、橋爪千恵様、石垣よしみ様、岩橋逸子様、児嶋純子様、北畑衣美様、中村有香様、中元礼子様、上野山千穂様、脇村佳世子様
ビジター: 溝西薫様(地区米山記念奨学委員会委員 御坊南RC)

米山奨学金授与 (橋本会長)



橋本会長より
1月の米山奨学金が
任泰然君に
授与されました



(左上) 橋本拓也君 受彰
(左横) 松村秀一君 受彰

ニコニコ箱の報告 (岩橋SAA)

橋本君: 新年あけましておめでとうございます。今年も皆様
よろしくお願ひ致します。中村さん、年頭所感よろしくお
願ひ致します。
中元君: あけましておめでとうございます。会員の皆様、下
半期もどうぞ御協力のほどよろしくお願ひいたします。
溝西薫君(御坊南RC): 新年おめでとうございます。今年も
宜しくお願ひ致します。
成川(守)君: 新年おめでとございます。本年もよろしくお
願ひ致します。
石垣(洋)君: 新年あけましておめでとございます。本年も
よろしくお願ひ致します。
上野山(捷)君: 本年もよろしくお願ひ致します。
児島君: 皆様にとって素晴らしい年でありますよう。
脇村君: 本年もよろしくお願ひ致します。
中村君: 年頭所感を述べさせていただきます。本年もよろしく

PHF表彰 (松村R財団委員長)

橋本拓也君にポールハリスフェローの表彰状とピン、
松村秀一君にポールハリスフェローのピンが
届きましたので、松村R財団委員長、橋本会長から
それぞれ授与されました。

お願いします。

松村君:明けましておめでとうございます。

上野山(栄)君:新年おめでとうございます。本日欠席、誠に申し訳ないです。本年も有田RCが楽しく、皆様が仲良いクラブでありますように。

橋爪(誠)君:皆様、新年明けましておめでとうございます。7月より新年度が始まる年になりました。頑張っていると思っています。ご協力よろしくお願い致します。

井上君:明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

川口君:新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。本日の新年例会楽しみにしています。

石垣(泰)君:あけましておめでとうございます。

木本君:新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

丸山君:新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

児嶋君:新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

菅原君:新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

岩橋君:新年おめでとうございます。本年もよろしく。

出席報告 (石垣(泰)例会運営委員長)

本日の会員数31名

(出席規定免除会員8名)

出席会員数21名

(出席規定免除会員5名)

会長の時間 (橋本会長)

皆さま、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお喜び申し上げます。



昨年は、5月に天皇陛下が即位し、年号が「平成」から「令和」に改元しました。スポーツの世界では、ラグビーワールドカップでの日本代表がベスト8進出し日本に熱狂の渦を巻き起こしました。その他、渋谷日向子の全英女子オープン初優勝、バスケの八村塁のNBAでの活躍、石川遼の復活などがありました。

今年は「子年」にあたり、再び新しい十二支のサイクルがスタートする年でもあります。子年は新しい運気のサイクルの始まりです。植物に例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせます。また、ねずみは「ねずみ算」と言う言葉があるほど、子どもをどんどん産んで数を増やしていくことから「子孫繁栄」の象徴でもあります。

ねずみ年の人はどんな性格の持ち主か調べてみました。真面目にコツコツと働く人が多く、儉約家で不要なものにお金を使わないため、若いうちから財を成すことがで

きる。ただ度を越すとケチと噂されることもあるかもしれない。また、鋭い勘とひらめきを持ち「火事の前にはねずみがいなくなる」「ねずみは沈む船を去る」などのことわざがあるほどで、どんな状況でもその危機察知能力を活かせば、人生を難なく歩んでいける。また、環境への適応能力が高く、誰にでも合わせられるのが特徴で、コミュニケーション能力に長けているので、自然と周りに人を惹きつける。その反面、恋愛となると不器用になり、なかなか気持ちを打ち明けられません。しかし、ひとたび恋が実れば相手のために一途に尽くす・・・となっています。児島さん、中元さん当たっているでしょうか？

過去のねずみ年に起こった出来事を振り返ってみたいと思います。

今から60年前の1960年、日本でカラーテレビの本放送がスタートした年です。今では家電製品があふれかえっていますが、当時は白黒テレビ、洗濯機、冷蔵庫の「三種の神器」がようやく普及してきた頃です。この年の2月23日には天皇家に現在の徳仁天皇が誕生しました。

1972年には、田中角栄首相が訪中し、北京で周恩来首相とともに「日中共同声明」に署名をし、敗戦後27年間の長きにわたり断絶していた国交が回復しました。また、それまでヨーロッパ列強国の植民地とされていたアフリカの17カ国が一斉に独立を果たしたので「アフリカの年」でもあります。

1984年は昭和を代表とする未解決事件「グリコ・森永事件」が起きた年です。江崎グリコ社長の誘拐事件に始まり、放火や毒入り菓子のばらまきに発展して、国民をパニックに陥れました。警察側は犯人を名乗る「かい人21面相」と何度も接触したのにも関わらず、度重なる失態により取り逃がしており、未だに多くの謎が残る事件です。

1996年には、羽生善治が25歳の若さで、史上初の将棋タイトル七冠独占を達成。将棋ファンならずとも記憶に残る偉業を成し遂げました。

さらに2008年には、日本人としては史上最多の4人がノーベル賞を受賞。いずれも子年にふさわしく、新たな時代の到来を感じさせる年となりました。

さて今年2020年の子年はどんな年になるのでしょうか？

有田RCにとって充実した素晴らしい年になる事を祈念いたします。

幹事報告 (中元幹事)

1、第6回定例理事会の報告

①12月、1月例会プログラム(承認)

②11月試算表の件(第6回臨時理事会で承認済)

③本年度上期収支中間報告の件(第6回臨時理事会で承認済)

④職業紹介事業(3/13)の件について(承認)・・・会員企業だけでなく、他の地元企業の参加も可能とする。

⑤ロータリーカレッジ(3/5)の件について(再検討)・・・ロータリーカレッジ設立の趣旨と異なる実施内容のため、再検討を要することになった。



- ⑥新年例会について(1/9) (承認)・・・但し、新年例会・懇親会の次第の作成が必要。臨時理事会での承認が必要となった。
- ⑦ローターアクトクラブ設立検討委員会の設置とそのメンバーの承認を求める件(承認)
- 2、第7回臨時理事会の報告
- ①新年例会・懇親会の次第の承認を求める件(承認)
- 3、RI日本事務局より財団室NEWSが届く。(松村委員長にメールでお送りした。)
- 4、1月23日(木)例会前に後期会費と新年例会会費の納付をお願いする。
- 5、次週1月16日(木)は休会とする。

委員会報告

＊情報・研修委員会(中村委員長)
後期IDMの開催について
日時:2月12日(水)13日(木) 18:30～
場所:橘家

年頭所感



会員
中村 吉伸 君

皆様明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。

令和初の年頭所感ということで、大変光栄に思っています。私は1999年栗原益男先生が会長で、成川守彦先生がガバナーをされている時にロータリーに入会させていただき、20年が過ぎました。2013年には会長をさせていただきましたが、その時のガバナーは今も有名な久保治雄さんです。会長がゆえに地区のもめごとと完全に巻き込まれまして、辞書並みに分厚いFAXの束に毎日翻弄されていました。

20年が経過し、ロータリーの多くを学ばせていただきました。私はロータリーの基本は、社会奉仕でもなく、国際奉仕でもなく、やはり職業奉仕だと思います。職業奉仕を実践できないものはロータリーに入会する資格もありませんし、万が一メンバーであればすぐさま退会すべきです。職業奉仕の理念はロータリアンの心の中に存在し、寄付や献金などのように形に現れるものではありません。それゆえにロータリアンにとって常に心の中に秘めておかなければならない理念だと思います。

昨年12月7日のクリスマス例会は、お世話になった親友のお父さんのお通夜のため欠席致しました。亡くなられたお父さんは95歳の医師で、永く明石西ロータリークラブ(現在明石東ロータリークラブ)のメンバーでもありました。10年ほど前からレビー

小体型認知症に罹られまして寝たきり状態となっていたそうです。明石東ロータリークラブのメンバーも大勢参列されておりまして、ロータリアンとして永年貢献され、職業奉仕を実践されたのだなと思えました。12月7日は私の誕生日でありまして、自分の誕生日にまさかお通夜とは思ってもみませんでした。生涯ロータリアンとして歩まれた大先輩の葬儀に参列できて良かったと思います。私も最後にはあのようにロータリアンに見送っていただきたいと思えました。

さて、私の年頭所感は「素晴らしいですね」「すごいですね」「心配ですね」の三つについてお話ししたいと思います。

①素晴らしいですねー 新年号「令和」

釈迦に説法ではありますが、「令和」は万葉集梅花の歌三十二首序文の「初春の令月にして、気淑(よ)く風和らぎ・・・」から令と和を引用したとのことで、発表後の安倍総理の会見では、厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように一人ひとりの日本人が明日への希望と共にそれぞれの花を大きく咲かせることが出来る、そうした日本でありたいと言われました。昨年では一番良いコメントではなかったでしょうか。梅の花はよかったのですが、桜では安倍さんも苦勞しているようです。私は「令和」という年号は日本人の精神を表していて、素晴らしい年号と思えました。令和が終わるとき、いい時代だったと思えるように、次世代を担う子供たちのためにも我々日本人は、特にロータリアンは高い倫理観をもって社会貢献、国際貢献をして行かなくてはならないと思えます。

②すごい快挙ですねー 洪野日向子

8月ゴルフの全英女子オープンで洪野日向子プロが優勝しました。メジャートーナメントの日本人の優勝は1977年に全米女子プロゴルフ選手権でアジア人として初めて優勝した樋口久子以来42年ぶりの快挙です。首位タイで迎えた最終ホール、2オンに成功し、挑んだ優勝へのバーディーパット。ゴルフのパットでは一番難しい下りのスライスラインを強気に攻めてバーディーフィニッシュ。まさに矢的的真ん中を打ち抜いたようなパッティングで劇的な優勝を果たしました。2020年東京オリンピックでは恐らく代表選手となるでしょう。彼女の欠点はショートゲームにありますので、その精度を上げて、猛暑の霞ヶ関で金メダルを目指していただきたいと思えます。

③心配ですねー 日本の社会保障

2018年度の医療費は45.3兆円でありましたが、2025年には約10兆円増の54.9兆円になる予想です。2025年問題というのを皆さんはご存知でしょうか。2025年は団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者になる年で、それ以降もしばらくは増え続けます。医療費の最も多くかかるのが後期高齢者であるため、後期高齢者における医療費削減に財務省はやっきになっています。医師の収入や人件費、設備投資に係わる診療報酬本体の引き下げ、後期高齢者自己

年男所感

子年生まれの年男・年女の皆さん

児島 良宗 君(昭和11年)
成川 雅史 君(昭和23年)
成戸 文子 君(昭和23年)
中元 耕一郎 君(昭和35年)



児島 良宗 君

「嬉しいやら 恥ずかしいやら」
07～08上野山捷身年度に登壇してから12年、すっかり影が薄くなりました。
「そらそうと児島さん 何年よ？」
「わしかえ、ネズミ」
「ネズミか、ほいたら5-4やな、わし亥6-5よ コ上や」



こんな可笑しい会話が、日本中で通じます。

娘が昭和41年丙午の生まれ。女性は強気で夫を食い殺すと言われ、この年出生数が激減しました。里の母親が、女の子やったらつまらんで・・・心配したと後で聞きました。

世は昭和から平成へ、結婚も問題なく仲の良い夫婦ですが、時折見せる夫に噛みつかんばかりの勢い「やはり」と思うことも屡です。

さて、皆様ご存知の干支に纏わる逸話などお浸いして頂こうと思います。

干支は月日や方角を表すために古くから中国で使われていましたが、一般的に言う「干支」は「十干十二支」の十二支を指します。

十干の「干」という字は「木の幹」、「十」は五行思想から、兄(え)と弟(と)に分けたものを言います。十干の干と十二支の支を並べ、「エト」と読ませています。

「十二支」は幹の枝という意味で、覚えやすく動物の名をあてはめました。

どこの国も同じ並びですが、日本と違う動物では

中国では「亥」が「豚」
他の動物では「兎」が「猫」

ベトナムでは「丑」が「水牛」「未」が「山羊」などです。

日本に伝わったのは553年 欽明天皇の時代と言われているが、動物の並べ方には諸説あります。

山形昔話・新潟昔話・秋田昔話・佐賀昔話・沖縄昔話など。

何れも、元日に神様のもとへ新年の挨拶に来た順番です。

1. 足の遅い牛が早朝から家を出て先着しますが、牛の角に乗っていた鼠が飛び降り一番になった
2. 鶏が猿と犬の仲裁をされていて中に挟まった・・・
3. 猫が鼠に騙され十二支に入れなかった恨みで、今でも追っかけ回す。神様から「また寝ていたのか、顔を洗って出直せ」と叱られた猫は顔を洗うようになった
4. 13番目で惜しくも干支に入れなかった馳。その悔しが

負担の原則1割から2割へ引き上げ、さらに外来受診時の窓口負担に毎回一定額を上乗せする受診時定額負担の導入などを打ち出しています。日本医師会は猛反発していますが、収入などの条件付きで後期高齢者の自己負担が2割になりそうです。

そして年金です。年金に関しては近い将来、必ず支給開始年齢の上限が引き上げられます。75歳支給となると支給金額は1.8倍になるとの事ですが、日本の男性の健康寿命は72歳足らずなので、寝たきりになってから年金をもらうというケースも出てくると思いますので、これでは若い世代がますます年金を払わないのではないかと思います。

また企業のパートなどの短時間労働者の厚生年金負担義務は現在、従業員501人以上の企業となっていますが、2022年には従業員101人以上、2024年には51人以上の中小企業にも課せられることになり、中小企業ははたして耐えられるのでしょうか。

2020年には一人の後期高齢者を4人の現役世代が支え、30年後には一人の後期高齢者を2人で支えなくてはならず、我々の子どもや孫、ひ孫が大きな負担を強いられることとなります。我が国には世界に誇れる国民皆保険制度があります。なんとか維持していただき、国民が安心して暮らせる社会保障制度を確立して欲しいと思います。

令和2年が皆様にとって素晴らしい1年となるように祈念し、年頭所感といたします。

会員年頭所感

- 橋本君:健康
中元君:耳順 後期も頑張っていきたいと思います。
成川(守)君:健康第一、感謝
石垣(洋)君:あけましておめでとうございます。健康で新年を迎える事ができ、感謝感謝の日々です。
上野山(捷)君:本年も健康第一で
児島君:光寿無量
脇村君:子年は繁栄の象徴!!
松村君:食事を控え運動を心掛けます。
上野山(栄)君:「和」
以和為貴 和を生み出す存在でありたいです。
橋爪(誠)君:初心忘れるべからず
井上君:今年はダイエット!!
川口君:本年は職業奉仕を深め、自社にフィードバックしてまいります。皆様、宜しくお願い致します。
石垣(泰)君:1人でもたくさん参加していただき、楽しんでいただける例会運営を目指します。
木本君:今年こそ頑張っってダイエットしたいと思います。
丸山君:今年は冬眠に備えて、さらに食べます。
児嶋君:今年は初心に返って頑張りたいと思います。
菅原君:仕事、プライベート共、今年は落ち着いて行きたい。いつもバタバタして少し落ち着いた方がいいかなど。
福原君:本年もよろしくお願ひ致します。ロータリアンとして若手の人材育成に努めたいと思います。
大塚君:皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます。

る姿を見かね、月の最初の日を「ツイタチ」と呼ぶようにしてやった
こんな戯言が飛び出すほど根拠のないものだったので

す。
何時・何処で・誰が・・・本当のところは分からずじまいです。

古来、仏教では全面否定していますが、生まれ年・日の吉凶・閏年・家の方角 等々、世間ではまだまだ洗脳されている方もいらっしゃいます。

RCでも「年男」が、今当にスピーチ最中です。

(蛇足) 日の吉凶など気になさる方へ

西本願寺から出ている「大安暦」をお勧めします。

令和2年 素晴らしい一年でありますよう祈念しつつ。

成川 雅史 君

令和2年、子の年、令和初めてのお正月。

明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

2020国際ロータリー110年、日本のロータリー100年、東京オリンピック開催と、多くの行事が予定されている年です。

私もお縁があってロータリークラブに参加させていただいております。

これから時代は変化し続けていくでしょう。柔軟に対応できる力も必要なかもしれません。

日本のロータリアン、いや世界のロータリアンに導かれながら、ぼつぼつ歩いていこうと思っております。

成戸 文子 君

「光陰矢の如し」

和歌山市十番丁から有田市に嫁いで、丁度半世紀になります。50年前を想いおこすと、街並みも人々の生活も面影が残っていないほどの変わり様です。やはり、半世紀という年月に時代の流れを感じずにはいられません。それにも増して、近年の世界情勢のすさまじい変化と、便利すぎる世の中に余計に不便さを感じたりする機会が多くて、私達の世代はついていけないと感じます。

ただ、どのような時代になろうと、人として人間らしく生きる！人という字の如く、支え合って生きる！事が出来たらと思います。

若い頃の私は「念ずれば花開く」をいつも念頭にかかげてきました。そして、近年は「面今」という言葉を大切に、年女の所感として“たった今”まさに今“この時を精一杯生きることに、これからの人生を貫いていけたら・・・と感慨深く願っています。

令和2年も皆様にとって、良いお年であります事を祈念してペンを下させて頂きます。

中元 耕一郎 君

会員の皆さま、明けましておめでとうございます。

さて私にとって、2020年は何かと節目の年になります。今年には私にとって、「ロータリー入会10年目」、「還暦」、「厄年」となります。

まず、應地年度に入会をさせてもらって、今年で早10年目となります。自分なりにコツコツ努力し頑張ってきた気持ちがあるためか、光陰矢の如しの感があります。残り半年となった橋本年度の幹事として、微力ながら全力で最終例会まで、会長をお支えしたいと思っています。

そして、今年の5月18日で満60歳の還暦を迎えますが、祖父が61歳、父が55歳で他界し、まさか自分がこの歳まで生きることができるとは考えていませんでした。今まさにこの場に立つことができるのも、家内のお陰であります。(笑)

元旦には京都の平安神宮で初詣をしましたが、そこで、本年が自分の本厄の歳にあたることを知りました。悪い予感がし、早速、胃の内視鏡検査を予約しました。また、私は42歳の厄年に整形外科医院を開業しましたので、今年の厄年にも何か新しいことに挑戦してみたいと思っています。

最後に、今年も自分の名前「耕」を意識し、コツコツ努力を重ね、実り豊かな人生を送れるように頑張っていきたいと考えています。

以上、甚だ簡単ではございましたが、皆さまのご健康とご多幸、そして有田ロータリークラブの益々の発展を祈念し、年男所感とさせていただきます。



閉会・点鐘 (橋本会長)

懇親会

神前理恵様とパク・ヨンセ様によるジャズ演奏





橋爪誠治
会長エレクトによる乾杯！！



松村副会長に閉会の
挨拶をしていただき
ました



新年例会 集合写真

